

【記入例】

2017 年 11 月 24 日

東日本旅客鉄道株式会社  
東北設備技術センター所長 殿

東日本鉄道工事株式会社  
東 北 支 店 長

対象者ごとに必要事項を記入の上現業機関の長に申請

線閉責任者資格の現場選考試験実施願

下記の者について、弊社が鉄道工事を安全に施工するに当たって、線閉責任者としての任務を果らせるに足る十分な能力、意欲、責任感を有していると考えられますので、貴技術センターにおいて「新幹線選別試験」の実施と運転保安に関わる事故経歴について確認の上、推薦をお願い致します。

1. 取得希望資格の名称 線閉責任者（在来線・一般）
2. 所属会社 東日本鉄道工事(株)
3. 氏名・年齢・生年月日・性別 日本 鉄三郎（30歳） 昭和50年8月1日生・男
4. 前提資格 列車見張員 新規取得H12.4.1（資格認定証ID999988）  
継続取得H16.9.8（資格認定証ID997766）
5. 経験年数 4年 6ヶ月
6. 従事实績 別途提出(列車見張員として直近1年)

新規取得日と最新の継続取得日を記入

2017 年 11 月 30 日

東日本鉄道工事株式会社  
東 北 支 店 長 殿

東日本旅客鉄道株式会社  
東北技術センター所長

線閉責任者資格の現場選考試験結果通知書 兼 推薦書

貴社より試験実施願のあった者について、下記のとおり現場選考試験の結果を通知します。

記

[過去1年間の運転保安関係事故]

[ 有 ・ 無 ]

運転保安関係事故経歴を確認の上、二重抹線で記載

[試験結果]

学科	面接	備考
90点／100点	95点／100点	

試験結果の点数を記載

[推薦適否]

[ 合格基準に達しましたので資格者として推薦します。  
~~合格基準に達しませんでしたので推薦を見送ります。~~ ]

適否を抹線で記載

本通知書は、資格取得の申請書類と共に資格認定機関へ提出することで、資格認定機関の長への推薦に代えることができます。

## 線閉責任者資格 技能チェックリスト（実技訓練・実技検査・実作業訓練・検定試験用）

資格名 \_\_\_\_\_ 資格認定証ID \_\_\_\_\_ 所属会社 \_\_\_\_\_

訓練者名 \_\_\_\_\_ 手続区分 線閉・保守用車・保守作業・信号停止 \_\_\_\_\_ 回目 \_\_\_\_\_

実施日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 確認者名 \_\_\_\_\_ 確認者所属箇所 \_\_\_\_\_

確 認 事 項		判定欄	記 事
基礎知識	記録簿等（線路閉鎖工事記録簿、保守作業等）の内容を理解しているか（区間、列車間合等）		
	ダイヤの読み取りができるか（保守作業用ハンディ端末による確認を含む）		
	列車を抑止する手配を知っているか		
	不測の事態（線閉終了遅延等）が発生した場合の処置方法を知っているか		
	【ATOS 区間】：保守作業用ハンディ端末の取扱いに熟知しているか（着手・終了時の取扱）		
	「関係箇所の連絡一覧表」を携帯しているか		
	地域特情を理解しているか		
準備	事前に駅長等と打合せを行っているか（保守作業用ハンディ端末による確認を含む）		
	線路閉鎖等の責任者として必要な携帯品を持参しているか		
	現場到着後、駅長等と通話試験を行い、かつ運転状況を確認したか（保守作業用ハンディ端末による確認を含む）		
	同一区間、同一列車間合内で行う他の線路閉鎖等の責任者と打合せを行ったか。打合せ内容を記録簿等に記入しているか		
	線路閉鎖間合等を工事管理者等に周知しているか		
着手時	着手に先立ち、駅長等に線路閉鎖工事等の開始列車が到着側停車場に到着した事を確認したか（保守作業用ハンディ端末による確認を含む）		
	【一般区間】：駅長等に着手の承認を受け、着手したか		
	【作業時間帯設定区間】：施設指令から承認を受けたか		
	【ATOS 区間】：保守作業用ハンディ端末で着手を確認したか		
	記録簿等（線路閉鎖工事記録簿、保守作業等）の作業区間と着手する区間が一致していることを確認したうえで着手したか		
	着手承認を受けた相手者の氏名・時間を記録簿等に記入しているか		
	着手の旨を関係者（工事管理者等、作業責任者等）に周知したか		
施工	施工の進捗状況を工事管理者等に確認し、把握しているか		
終了時	工事管理者等から跡確認結果の報告を受けた後、作業区間における建築限界内の支障物の確認を行ったか		
	駅長等に対して終了報告を行なったか		
	【一般区間】：駅長等に関係列車が関係停車場を出発する5分前までに終了報告したか		
	【作業時間帯設定区間】：関係列車が関係停車場を出発する10分前までに施設指令に終了報告を行ったか		
	【ATOS 区間】：関係列車が関係停車場を出発する5分前までに保守作業用ハンディ端末で終了操作を行い、線路閉鎖終了の表示を確認したか		
	記録簿等（線路閉鎖工事記録簿、保守作業等）の作業区間と解除する区間が一致していることを確認したうえで解除したか		
	終了報告を行った相手者の氏名・時間を記録簿等に記入しているか		
	終了の旨を工事管理者等に周知したか		
[実技訓練、実技検査、実作業訓練、検定試験の講評]			

- ・チェックリストの使用に当たって訓練、検査、試験等別に該当するものを○で囲むこと。
- ・判定欄の記入 ○：十分理解している △：やや理解が不足している ×：理解が不足している
- ・全ての確認事項の判定が、○となった者を合格とする。